

参院選

全一人区で一本化5野党合意

6月13日に開かれた5野党の書記局長幹事長会談で、①参院選の32の1人区すべてで一本化が完了したことを確認し、各選挙区で最大限の協力で勝利を目指す。②各党間で衆院候補者のできる限りの調整を加速することが確認されました。

日本共産党から3人の統一候補

32人の統一候補の党派別内訳は、共産党3人、立憲民主7人、国民民主5人、無所属17人となっています。

共産党の3人の内、島根鳥取区と徳島高知区は、市民連合なと協議、無所属で闘います。

消費税引き上げ中止など13項目の共通政策

野党統一候補が掲げる公約は市民連合と5野党が合意した13項目の共通政策です。日本共産党は、左に示す「3つの提案」と共通政策を掲げて必勝を目指します。

日本共産党の「3つの提案」消費増税の中止・減額に希望を

① 8時間働けば普通に暮らせる社会に

最低賃金1500円へ「残業代ゼロ」制度の廃止 正規雇用があたりまえのルール

② お金の心配なく学び、子育てできる社会を

大学の授業料を半額に70万人に3万円の給付制奨学金 認可保育園の30万人分増設

③ 暮らしを支える社会保障を「減らない年金」の実現

1兆円の公費投入で国保料引き下げを

財源は

消費税に頼らない別の道で7.5兆円

- ◎大企業に中小企業なみの法人課税 4兆円
- ◎大株主優遇ただし最高税率引き上げ 3.1兆円
- ◎米軍への「思いやり予算」など廃止 0.4兆円

一緒に政治を変えましょう



立花市議は、日本共産党が発表した参院選の公約を訴え、支持を呼び掛けています。

野党共闘を歓迎

神戸女学院大学名誉教授

内田 樹さん

野党統一候補の擁立が決定したことを心から歓迎します。安倍政権が続く限り日本に未来はありません。いまの政権は外交内政とも何一つ成果

をあげられないまま、全面的な対米従属の功績によって「属国の代官」として認知され、かろうじてその地位を保全しています。 政官財、学術、メディアのどこも、この国運の衰微に対して危機感があまりにも足りません。日本を正気に返すことが必要です。

(しんぶん赤旗掲載引用)



講演する小南浩一兵教大大学院教授

平岡九条の会は、13周年記念行事として、小南浩一兵庫教育大学院教授の講演会を5月26日に開催しました。 はじめに、平岡町在住で、女性落語家都亭ふくささんが「天狗裁き」で、権力を笑い飛ばす落語の面白味を

自衛隊が憲法に明記されると何が起こるか

平岡九条の会 13周年記念講演会

堪能させてくれました。

小南教授からは、自衛隊が憲法に明記されるとどう変わるのか、その危険性を具体的に指摘されました。自衛隊に高度の公共性が付与されると、自治体は募集に積極的に応じざるをえないし、学校では堂々と募集説明会や就職斡旋ができ、辺野古基地建設反対や基地騒音訴訟なども闘えなくなる等です。

この危険な安倍改憲を葬る道は、32の参院選1人区での野党共闘で、自公を撃破することです。

(平岡九条の会事務局)



金田峰生 が走る

参院選まじかで、連日県内を駆け巡っています。 どこでも、『老後は年金に加え2千万円が必要』という金融庁の報告書が「1000年安心」は嘘だったのかと国民の怒りをかっけています。 年金は「マクロ経済スライド」の発動などで、安倍政権の7年間で実質6・1%も大幅に削られました。 日本共産党は、マクロ経済

スライドをやめて減らない年金に、すべての低年金者に月5千円、年6万円の年金を底上げする、その財源は大企業や富裕層へのゆきすぎた減税をやめれば、消費税に頼らなくても実現できるとわが党の政策を訴えています。 来る参院選は、国政を大きく変えるチャンスです。野党共闘を推進する日本共産党。「消費税増税に頼らない別の道がある」ときちんと示しながら日本共産党へのご支援を強めて頂き、一緒に政治を変えましょう。